

研修カリキュラム

コースNo.

34

| | | | |
|--------|--|----|--------------------|
| コース名 | 生産現場力強化シリーズ④原価管理とコストダウンの進め方 | | |
| 研修のねらい | <p>どの程度利益が出ているか分からないまま残業して製造してしまっているという悩みや、コストダウン活動をやっているがなかなか成果に結びつかないという悩みを抱える企業は多いものです。</p> <p>本研修では、顧客の真の要求の1つである「原価(Cost)」をテーマとして、どのように原価意識を徹底し、コストダウンを図り、確実に利益を生み出す仕組みを構築するかを学びます。原価計算、原価管理の考え方を体系的に理解し、コスト低減方法等のさまざまな手法を演習やグループ討議を交えて実践的に身につけることができます。</p> <p>特に、コストダウンにおいては、定石があり、例えば、工場には目に見えるロスと見えないロスがありますが、大きな成果に結びつけるには、測定して見えないロスを見るようにし、改善に取り掛かることが肝心です。このような定石を押さえ、確実にコストダウンの効果を出すためのプロセスについても、演習を通じて実践的に学びます。</p> <p>また現場のコストダウン事例を多数紹介しますので、ご自分の職場にあてはめ、即実践に役立つヒントが得られます。</p> <p>3日間でコストダウンのプロとして成長し、自社に戻ってコストダウンをけん引できる管理者として活躍することを目指して学ぶ研修です。</p> | | |
| 研修の特長 | <ul style="list-style-type: none"> ・利益を確保するための原価管理のポイントが理解できます。 ・コストダウンの手法と実践のためのポイントを学べます。 ・コストダウンのための改善を演習形式で実践的に学ぶことができます。 | | |
| 注記事項 | <p>◆本コースで学んだ成果は、当校で実施する下記コースで活かすことができます。併せての受講をお勧めします。</p> <p>「多品種少量生産のための生産スケジュールと納期管理」2016年11月8日(火曜)～2016年11月10日(木曜)(3日間)</p> <p>「コスト削減のための在庫管理」2017年1月25日(水曜)～2017年3月2日(木曜)(全3日間)</p> <p>「生産現場の問題解決実践講座」2016年9月29日(木曜)～2017年1月17日(火曜)(全6日間)</p> | | |
| 研修期間 | 2016年10月4日(火曜)～2016年10月6日(木曜)(3日間) | | |
| 受講対象者 | 生産現場の管理者 原価管理の基礎を体系的に学びたい方 コストダウンの定石を身に着けたい方 製造している製品が利益に貢献しているかどうか(赤字・黒字)の判断がつかないまま仕事をしていることがまづいと思っっている方 | 定員 | 30名 受講料 31,000円 |

| 月日 | 時間 | 科目 | 講師 | 内容 |
|-----------|-----------------------------|--------------------------------|---|---|
| 10月4日(火曜) | 9時20分～9時40分 | オリエンテーション | 担当職員 | |
| | 9時40分～12時00分 | 製造現場の原価管理とコストダウンのねらいどころ | 大塚 泰雄 株式会社MEマネジメントサービス 常務取締役 | <p>コスト・利益の基礎知識と原価管理活動の全体像を学びます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・企業活動と原価の流れ ・原価ロスとコストダウンのねらいどころ ・コストダウンの2つの側面 ・効果のコストダウンテーマを見つける |
| | 13時00分～17時40分 | コストダウン余地を知ることの重要性 | | <ul style="list-style-type: none"> ・原価管理をコストダウン成果につなげる ・管理のコストダウン余地を知る ・改善のコストダウン余地を知る ・ロスをつぶすには原則がある |
| 10月5日(水曜) | 9時20分～18時20分 (昼休12時～13時) | コストダウン実践演習 (IE改善トライアル演習) | 大塚 泰雄(前掲) 中島久美子 株式会社MEマネジメントサービス Me-learningマネージャー | <p>組立作業モデルを用いた机上演習をグループで行い、コストの把握と改善アプローチを体感することで、原価管理の基本ステップと改善ポイントを学びます。</p> |
| 10月6日(木曜) | 9時20分～12時20分 | 演習の成果報告会と表彰 | 大塚 泰雄(前掲) | <ul style="list-style-type: none"> ・コストダウン効果の大きい改善内容の発表と最も安い理想原価のグループ表彰 ・コストダウン実践のポイント |
| | 13時20分～16時20分 | 現場でのコストダウン活動の着眼点と事例—理想原価を目指して— | | <p>自社でコストダウン活動を行う上での実施のポイントについて様々な事例を通して学びます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・究極の材料費を追求する 良品に落んだ歩留ロスをつぶす 不良率が高いと不良金額も大きい等 ・加工費 設備能力をいっぱい使っているか 生産性を倍増する3つのステップ等 |
| | 16時20分～16時30分 | 修了証書授与 | 担当職員 | |

| 講師氏名 | 略歴 |
|--|--|
| 大塚 泰雄 (おおつか やすお) 株式会社MEマネジメントサービス 常務取締役 | <p>大手工作機械メーカーに11年勤務。開発・設計、製造、営業技術などを経験し株式会社MEマネジメントサービス常務取締役。主に企業では、設計・生産技術・購買・製造部門の原価管理システムの立案・構築・実施やVE、IE、購買査定テーブルを活用した、総合的コストダウンを展開し、企業の業績を改革するコンサルティング業務が活動の中心である。その他、公開セミナー、社内教育などの活動も行う。</p> <p>主な著書には「実践原価企画」「よくわかる金型の原価管理とコストダウン」「見える化でわかる売り値と買い値」「見える化でわかるムダつぶしコストダウン」「トコトンやさしい原価管理の本」などがある</p> |
| 講師氏名 | 略歴 |
| 中島 久美子 株式会社MEマネジメントサービス Me-learningマネージャー | <p>コンピュータ会社勤務を経て、1998年株式会社MEマネジメントサービス入社。</p> <p>マネジメント学習システム: Me-learningの運用、マネジメントソフトの開発、マネジメントソフトの企業への導入にあたりユーザーへの教育指導、ソフトマニュアルの英語翻訳等を担当。</p> |

コース別受講申込書

FAX 042-590-2685

★この申込書は当校で受領後、受講者情報右欄の受付状況を記載し、折り返しFAXいたします。必ずご確認ください。

中小企業大学校 東京校長 殿

年 月 日

| | | | | | | | |
|---------------|---|------------------------------------|--|-----------------------|-------|---|--|
| フリガナ | | | | 代表者役職 | | | |
| 会社名 | | | | 代表者氏名 | | | |
| 所在地 | 〒 | 都 | 道 | | | | |
| | | 府 | 県 | | | | |
| TEL | | | | FAX | | | |
| 業種 | F.製造業 J.卸売業 J.小売業 Q.サービス業 E.建設業 H.情報通信業 I.運輸業 M.旅館業 Z.その他 具体的に() | 業種分類 (製造業のみ) ○印をおつけ ください) | 9.食品 10.飲料 11.繊維 12.衣料 13.木材 14.家具 15.紙 16.印刷 17.化学 18.石油 19.プラスチック 20.ゴム 21.皮革製品 22.窯業 23.鉄鋼 24.非鉄金属 25.金属製品 26.一般機械 27.電気機械 28.情報通信機 械 29.電子部品 30.輸送用機械 31.精密機械 32.その他製造業 | | | | |
| 主要 取扱品目 | | | 資本金 | 万円 | 従業員数 | 人 | |
| 東京校での 受講実績 | ある (経営後継者・経営管理者・工場管理者養成コース・その他) ない | | | お客様懇談会(中小 機構)の参加実績 | ある ない | | |
| 研修情報の 入手先 | 1.ダイレクトメール 2.研修ガイド 3.ホームページ 4.受講者の紹介 5.商工団体等 6.金融機関 7.新聞・雑誌 8.テレビ・ラジオ 9.県市等の機関誌 10.展示会等 11.その他 () | | | 人材育成計画 作成への関心 | ある ない | | |
| フリガナ | | | | 担当者 E-mail | | | |
| 事務連絡 担当者 | 部署 役職 | | | | | | |

| | | | | |
|------------|--|--|---------|-----|
| 受講 コース名 | | | コース No. | No. |
|------------|--|--|---------|-----|

| | | | | |
|----------------|--|----|----------|--|
| 受講者 情報 ① | フリガナ 氏名 | 年齢 | 性別 | 部署 |
| | | 歳 | 男・ 女 | 役職(役職を 記載の上 該当区分に○) (代表者 役員 管理者 管理者候補等) |
| | 受講者 E-mail | | | |
| | 【入寮申し込み】必ず受講者本人にご確認をお願いします。該当箇所の○印にチェックを入れてください。 | | | |
| | 入寮する | ○ | → | 入寮日 |
| 入寮しない | ○ | | 研修開始日 | 研修終了日 |
| | | | 研修開始日の前日 | 研修終了日の翌日 |

| | |
|---------------|---|
| 受付 状況 ① | 受講いただけます 受講決定通知兼振込依 頼書を開講の約1.5ヶ月前 に連絡担当者様へ送付い たします。 |
| | キャンセル待ち 番です キャンセルが発生次第、 ご連絡いたします。 |

| | | | | |
|----------------|--|----|----------|--|
| 受講者 情報 ② | フリガナ 氏名 | 年齢 | 性別 | 部署 |
| | | 歳 | 男・ 女 | 役職(役職を 記載の上 該当区分に○) (代表者 役員 管理者 管理者候補等) |
| | 受講者 E-mail | | | |
| | 【入寮申し込み】必ず受講者本人にご確認をお願いします。該当箇所の○印にチェックを入れてください。 | | | |
| | 入寮する | ○ | → | 入寮日 |
| 入寮しない | ○ | | 研修開始日 | 研修終了日 |
| | | | 研修開始日の前日 | 研修終了日の翌日 |

| | |
|---------------|---|
| 受付 状況 ② | 受講いただけます 受講決定通知兼振込依 頼書を開講の約1.5ヶ月前 に連絡担当者様へ送付い たします。 |
| | キャンセル待ち 番です キャンセルが発生次第、 ご連絡いたします。 |

- 1) 太枠内の該当箇所に○印をおつけください。また、入寮希望の有無・入退寮日につきましては、受講予定者本人にご確認をお願いします。
- 2) 入寮された場合の部屋割りについては、受入人数の都合で、ご希望に添えない場合があります。
- 3) より多くの企業の皆様にご受講いただきたいために、原則として1コースあたり1社2名様までのお申し込みとさせていただきます。(一部コースを除く。詳しくは研修概要をご覧ください。)なお、2名様をこえる場合はキャンセル待ち扱いとなります。
- 4) 次のコースの申込書は別様式ですので、専用パンフレットをご請求下さい。「**経営後継者研修**」「**経営管理者研修**」
- 5) 受付状況がキャンセル待ちの場合、キャンセルが発生しだいご連絡いたします。
受講可能な場合には、「受講決定通知兼振込依頼書」を事務連絡ご担当様へ送付いたします。

個人情報保護について 個人情報保護法に定義されます個人情報に該当する情報については、中小機構内で実施する事業で使用させていただきます。当該個人情報の第三者(業務委託先を除く)への提供または開示はいたしません。ただし、お客様の同意がある場合および、法令に基づき要請された場合については、当該個人情報を提供できるものといたします。

| | | | | | |
|------------------------|--|--|--|--|--|
| 大学 校 使 用 欄 | | | | | |
|------------------------|--|--|--|--|--|